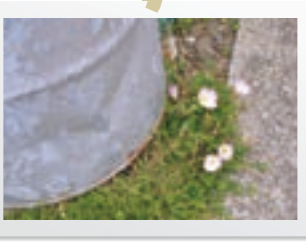
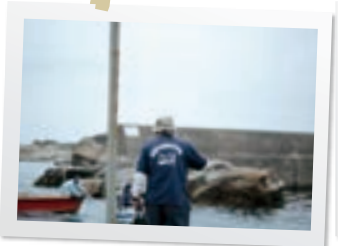




カメラガールズたちのお気に入りショット



最初は絞り優先で撮って、だんだん慣れてきて、色とか納得できなくなってきたらマニュアル撮影にチャレンジしたらいと思います。



16:00

高低差のある絵作りで変化を出して

絵作りに変化が欲しいときは、視点を上下に動かせる位置で対象物に高低差を与えると、新鮮な写真が撮れます。



15:30

風景写真をからめて写真を撮り合う楽しい時間を切り取ろう

友達や家族と一緒に旅をしたときは、お互いに写真を撮り合うのも楽しいですね。風景とともに、旅先ならではの表情を収めると、一層思い出に残ります。人物を撮るときは、声をかけながらいろんな表情を引き出すのがポイントです。



17:00

風景を撮るなら基本ですあわてないで、水平をしっかり確認

Good!!

意外と忘れてしまうのが水平線に平行にカメラを構えること。水平に撮られている風景写真は、安定感がありますね。

Bad...



最近はスマホのカメラもグリッドが表示されるので、水平をキープするよう気をつけて。



14:00

海を鮮やかに撮りたいときはピクチャー設定を調節しよう

海や空などを撮影する時はカメラの彩度調整をしましょう。キャンノンならピクチャースタイル、ニコンならピクチャーコントロールという設定があります。また、PLフィルターという偏光フィルターを使うと、水面などの反射光を抑えられ、色が鮮やかになります。



撮ったカメラガールズが波太



漁村に
来ました！

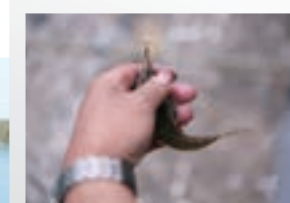
漁村編

Spot.3

波太（太海）地区

鴨川市の南にある太海地区。明治時代までは波太（なぶと）と呼ばれていた小さな漁港で、海水浴場もあります。200メートル沖の仁右衛門島には、渡し船で行き来ができます。

千葉県鴨川市太海 波太地区
かもがわナビ
(鴨川市の地域情報サイト)



メゴチが釣れました

15:00

シャッターチャンスを見逃さない！欲しいショットを呼び込もう

漁港では釣り好きに出会います。そんなときは物怖じせず、声をかけてみましょう。また、猫も狙いたいターゲット。うまくすれば、こんなアップも撮れます。



「Simple use」フィルターを替えられて、写ルンですよりも雰囲気が出るので、景色を撮るのにオススメ！





上総十二社祭り (千葉県一宮町)

「上総の裸まつり」とも称され、1200年以上の歴史をもつ祭り。裸の男たちが九十九里浜を疾走する様子は圧巻です。(9月13日)



海水に負けない
担ぎ手の表情に注目。★★★

上総の綺麗な海と浜辺を駆け抜けて海に入る担ぎ手たちの躍動感のある表情を捉えよう。

2017漁港漁場漁村海岸写真コンクール
(公社)全国漁港漁場協会

奥大井湖上駅 (静岡県川根本町)

長島ダム建設に伴い誕生した秘境駅。湖に浮かぶ島にあるように見える不思議な駅として、近年注目が集まっています。



電車が来たときが
シャッターチャンス。★★★

駅を中央に配置し、橋を左右に目いっぱい入れると雄大さが表現できる。電車が来たら、ためらわず何枚もシャッターを切ろう！



都井岬の御崎馬 (宮崎県串間市)

御崎馬は、現存する日本在来馬のひとつで、国の天然記念物。夏には、群で過ごす様子を観察できます。



心地よい海風を表現しよう。
フォーカスは馬に合わせる。★★★

青い海と空の部分を画面の中に大きく入れると、さわやかな空気感を表現できる。馬と馬が重ならないときを狙ってシャッターを切るのがコツ。馬が顔を上げた瞬間も撮っておこう！

山鹿灯籠まつり (熊本県山鹿市)

頭上に灯籠を載せた女性たちの「千人灯籠踊り」は、幾重にも重なる灯の輪が幻想的です。(8月16日)



光の具合が肝。★★★★

千人の踊り手の灯籠と周囲の提灯の明かりを夕暮れの暗さとシャッタースピードを合わせて引き立てよう。



大地の芸術祭 越後妻有 アートトリエンナーレ (新潟県十日町市・津南町)

3年に一度開催されるアートの祭典。地域に内在するさまざまな価値をアートで表現。(7月29日～9月17日)



自然と芸術の
バランス。★★★

作品と越後の自然の組み合わせは構図の中のバランスが重要なのでぶつからないようにうまく合わせて撮影しよう。



草間彌生「花咲ける妻有」 撮影／中村脩

弓削港の夕日 (愛媛県上島町)

上島町は瀬戸内海に位置し離島で構成される多島美のまち。弓削島西側に位置する弓削港は、夕日が海面に映る美しい光景が広がります。



夕陽と何を
組み合わせるのが大切。★★★★

輝く夕陽、桟橋の船、流れる雲と3点くらいに絞り込んで撮影しよう。画面に色々な要素を入れてしまうと伝えたいことが曖昧になってしまうのでご注意を！



こんな写真も撮れる 絶景&祭りに挑戦

農山漁村の美しい絶景や、多彩なお祭りの数々を撮影する、プロのコツをお教えます！

お話をお聞きしました！



絶景担当

写真家

吉村和敏さん

光や影や風を繊細にとらえた叙情的な風景作品、地元の人の息づかいや感情が伝わってくるような人物写真は人気が高く、全国各地で個展を開催。写真集に「プリンス・エドワード島」「MORNING LIGHT」「錦鯉」などがある。



祭り担当

お祭り専門家

山本陽平さん

オマツリジャパンで「毎日祭日」を信念にプロデュース、ツアー、プラットフォームの事業拡大に奮闘中。学生時代からバックパッカーとして世界約80カ国の祭りを巡り、毎週末お祭りに参加しているお祭り男。

撮影難易度
★★★★ … 上級
★★★ … 中級
★★ … 初級